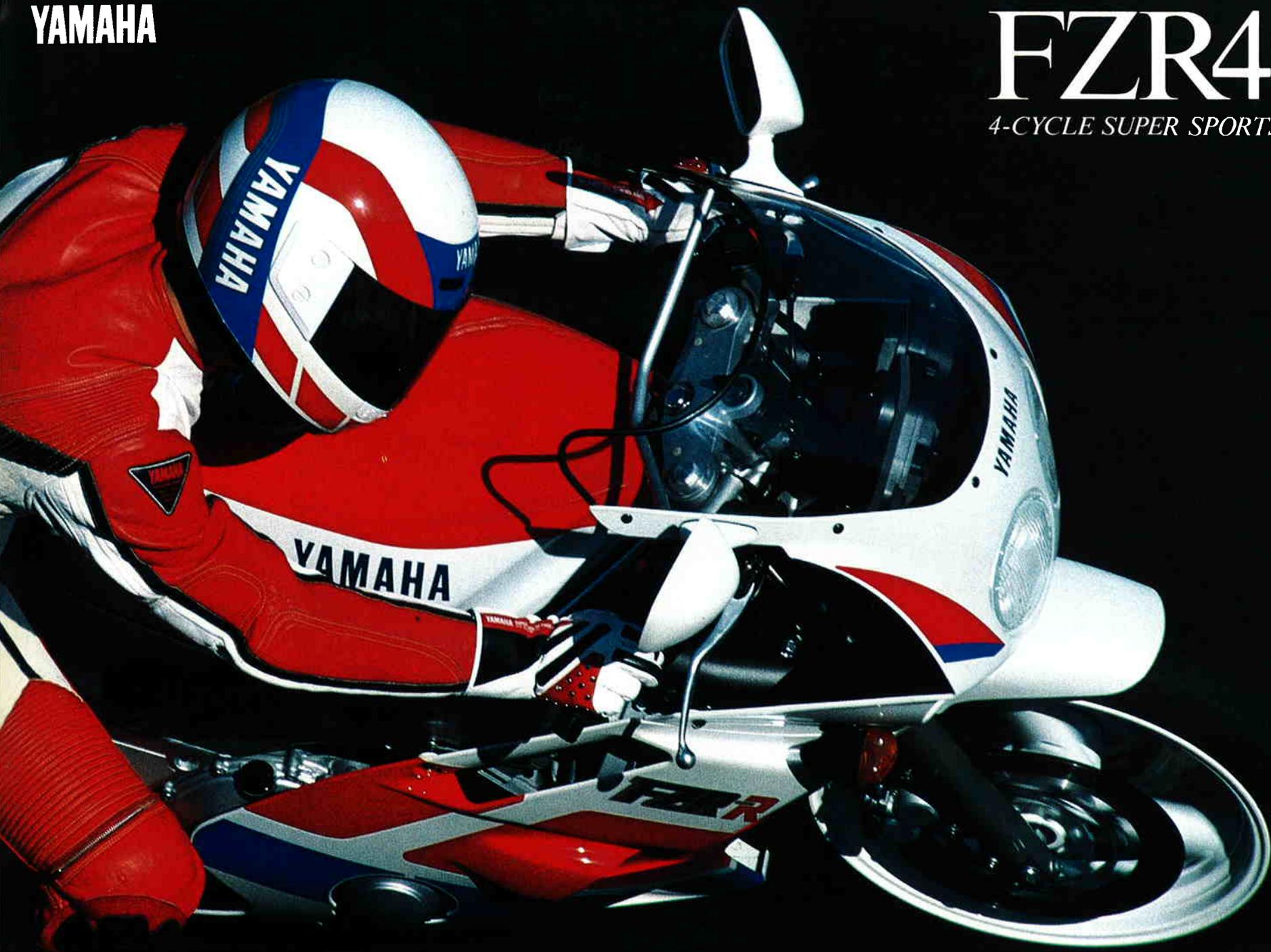


**YAMAHA**

# FZR400R

4-CYCLE SUPER SPORTS



この写真は、プロフェッショナルライダーのサーキット走行を撮影したものです。一般公道では無理な走行をせず、ヘッドライトを点灯し、安全な運転をしましょう。



# サーキットへの情熱は、このマシンに昇華する。 ワークスクオリティ、ニューFZR400R。

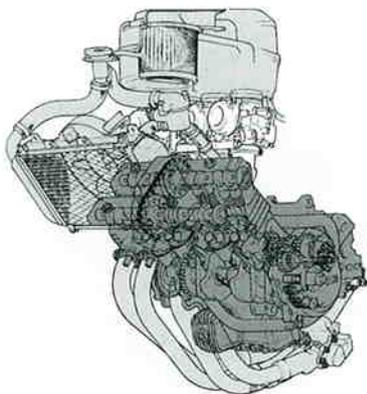
サーキット。そこは、勝利だけを至上の目標とするライダー、メカニックにとって熾烈を極める世界だ。そこには、ロマンというセンチメンタリズムはない。ただ、選ばれた男たちの仕事であり使命なのである。サーキットにマシンを送り込むヤマハの責任は重い。そこで私たちは、「勝てるレーサー」の開発にあたり、ひとつのコンセプトに基づきマシン製作を行う。MAN-MACHINEの理想的なコミュニケーションを目指す「ジェネシス」がそれだ。ライダーとマシンが相互に有する力を無駄なくフルに発揮させるための設計思想であり、言い換えれば人間のための真の高性能と言えよう。この思想なしには、百馬力以上ものエンジンのパワー

ですら、何の役にも立たない。このテクノロジーと情熱を、ダイレクトにフィードバックしたニューFZR400R。そのクオリティは'88年度F3においてシリーズチャンピオンの座に輝いた塩森選手+YZF400が全てを物語る。前傾45°4バルブDOHCエンジン、EXUP、アルミデルタボックスフレーム、異径4ポットキャリパー装着ディスクブレーキなど、すべてがサーキットからのフィードバックだ。ワークスクオリティを名乗る所以はここにある。ヤマハは、ジェネシスのコンセプトを通してマシンを駆るすべてのライダーに、走る喜びを捧げたい。



**ライダーの意思に呼応する全域レスポンス。  
前傾45°4バルブDOHCエンジン**

鋭いアクセル・レスポンスとコントロールラブルなテイスト、高回転域でのパワーと中低速での粘り。FZR400Rは、この相反するエンジンへの要求を高次元で達成させたパワーユニットを搭載。ストレート吸気方式4バルブDOHCの優れた基本機構は言うに及ばず、軽量ピストン、高強度クロームモリブデン鋼製コンロッド、ピストンクーラーなどワークスクオリティを語るにふさわしい贅沢なパーツを採用。徹底的な軽量化、耐久性アップ、フリ



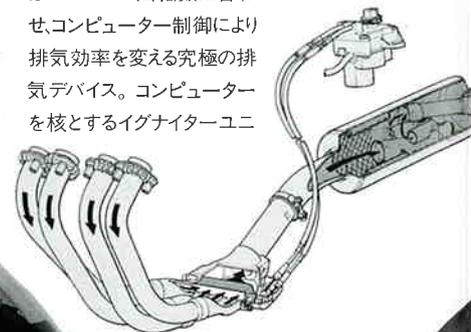
クションロスの低減をはかり、高効率化を実現させている。その実力は最高出力59ps/12,000rpm、最大トルク3.9kg-m/9,500rpmを発生。F.A.I.とEXUPという特筆すべき機構と相まって全回転域での鋭いレスポンスとコントロールビリティを実現。アクセルを開けるライダーの気持ちに呼応する高性能を備えた。

**排気に技あり全域パワーバンドを実現する排気デバイス“EXUP”**

そもそもエキゾーストは、使用するパワーバンドの違いによりその特性に見合った径と

長さが選択される。従って、すべてのパワーバンドで最良なレスポンスを獲得したいとすれば、複数のエキゾーストシステムを持たなければならないことになる。しかし、この矛盾する要求に応えるのがEXUPだ。すでにサーキットで発揮された実力を見れば、その

効果が想像できよう。EXUPはエンジンの回転数に合わせて、コンピューター制御により排気効率を変える究極の排気デバイス。コンピューターを核とするイグナイターユニ





ットが、エンジン回転数に対応する信号を受け、サーボモーターにより可変バルブを駆動。これにより、エキゾーストパイプ集合部にかかる排気圧の脈動をコントロールし、排気効率を最適化。低回転域から高回転域までパワフルでクイックなレスポンスを実現させている。どの回転域からでも鋭い加速力をと願う、ライダーの夢に応える先進のシステムだ。

#### 吸気に技あり。F.A.I.&ダウンドラフトタイプ・キャブレター

ハイパフォーマンスのカギは、吸気、燃焼、排気のバランスにある。優れたエンジンの資質をフルに発揮させるため、FZR400Rは吸気システムについても熟考。まずフロントフェアリングに設けられたF.A.I.(Fresh Air Intake)によって、フレッシュなエアーをエアークリーナー吸入口付近へ導き、充填効率を高める。そして、ダウンドラフトタイプ・キャブレターによってストレートな吸気がおこなわれる。エアークリーナーからキャブレターへ、キャブレターからシリンダーへ。上から下へロスのないストレートな吸気方式だ。

イレベルな運動性能を実現。さらに、YZFタイプのエンド・チェーンブローを採用し、リアホイール取付部の剛性もアップさせている。鍛えられ、磨かれたハイレベルなフレームとリアアーム。化学研磨処理によるメタリックな光沢が、その性能を物語る。

#### 高剛性フロントフォーク&リンク式モノクロスサスペンション

フロントには $\phi 41\text{mm}$ の大径インナーチューブを採用し、よりコントロール可能なハンドリング特性を獲得。また、リアサスペンションはバリアブルアジャスティング機構を搭載したリンク式モノクロスサスペンション。パネ下加重の低減をはかり、一層の路面追従性と高いトラクションを確保。粘り、しなやかさ、瞬発力を高めている。

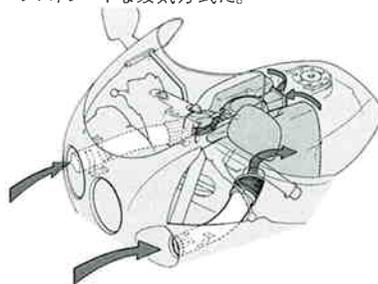
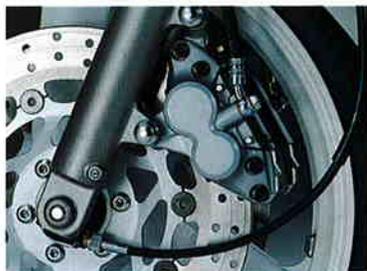
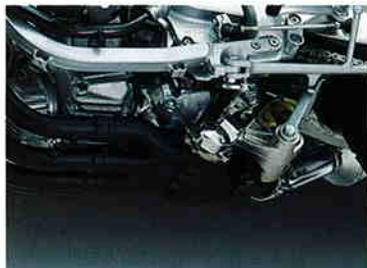
#### YZFから受け継ぐ

#### 異径4ポットキャリパー装着、大径ダブルディスクブレーキ

フロントブレーキには、大径 $\phi 298\text{mm}$ のダブルディスクを採用。しかも、苛酷な使用にも耐えうるフローティングマウント式だ。パッド面圧を均等にする異径4ポットキャリパーとの組み合わせにより、確かな制動力を獲得。絶妙のブレーキタッチが、コントロール可能な走りを支える。

#### 空力特性に優れ、流麗なフォルムをつくるフルフェアリング

フロントからリアエンドまで流れるようなフォルムを持つFZR400R。異形デュアルヘッドランプの採用により、フロントフェアリングはフラッシュサーフェイス化。これにより、優れたエアロダイナミクス・シェイプを実現した。さらに、ハンドルをハンドルクラウン下にセット。ローポジションのライディングフォームがライダーとマシンの一休感を、より強く印象づけている。



#### コントロール可能な走りを支えるアルミデルタボックス・フレーム&アルミデルタボックス・リアアーム

FZR400Rは、その高性能に見合う骨太でがっしりとした骨格を与えられた。高い剛性を獲得しながら、徹底した軽量化をはかったアルミデルタボックス・フレーム&アルミデルタボックス・リアアームだ。この相互のベストマッチングが優れたハンドリング特性とハ



●シャイニーブラック/ファインシルバー



●シルキーホワイト/ファインレッド

## FZR400R

標準現金価格 ¥729,000 (89年2月現在、北海道・沖縄および一部離島を除く) ●メーカーオプションで速度警告灯装置仕様車(¥10,000高)もあります。●価格には、保険料・税金・登録などに伴う費用等は含まれていません。

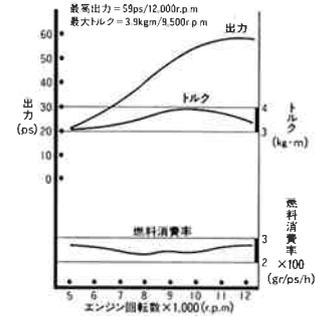
### FZR400R仕様諸元

型式	1WG
全長/全幅/全高	2,020mm/685mm/1,130mm
軸間距離	1,400mm
シート高/最低地上高	770mm/135mm
乾燥重量	165kg
燃費・定地走行テスト値	52km/ℓ(60ml/h)
最小回転半径	3.2m
制動停止距離	14.0m(50km/h)
エンジン種類	4サイクル・水冷・DOHC・4バルブ
気筒数配列/総排気量	並列4気筒/399cc
内径×行程	56.0mm×40.5mm
圧縮比	11.5:1
最高出力	59ps/12,000rpm
最大トルク	3.9kg-m/9,500rpm

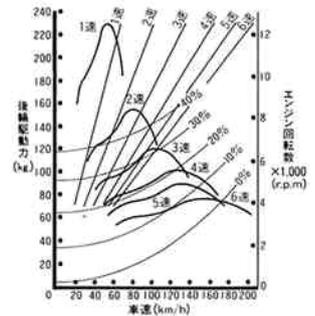
点火方式	フルトランジスタ
始動方式	セル式
燃料タンク容量	17ℓ
エンジンオイル容量	3.0ℓ
潤滑方式	強制圧送ウェットサンプ
バッテリー容量/型式	12V-12Ah(10)/GM12AZ
1次減速機構/減速比	ギア/2.170(89/41)
2次減速機構/減速比	チェーン/2.894(55/19)
クラッチ形式	湿式多板
変速機形式	リターン式6段
変速比	3.307/2.222/1.714/1.434/1.272/1.173
フレーム形式	アルミデルタボックスダブルクレードル
キャスト/トレール	24°00'/89mm
タイヤサイズ前・後	110/70R17 54H・140/60R18 64H
制動装置 前・後	油圧式ダブルディスク・油圧式シングルディスク

●燃費は定められた試験条件のもとの値です。従って走行時の気象・道路・車両・整備などの諸条件によって異なります。●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真と内容が一部異なる場合があります。●ボディカラーは印刷のため、実物と異なって見える場合があります。

ヤマハFZR400Rエンジン性能曲線



ヤマハFZR400R走行性能曲線



## HAVE A NICE RIDE! ナイスライディングをよろしく。

- ヘルメットを正しくかぶりましょう。■バイクは昼間もライト・オン。■点検・整備を忘れずに。
- 安全のため改造はやめましょう。■騒音防止のため不必要なからぶかしはやめましょう。
- 安全速度で走りましょう。無理な追越しはやめましょう。●よく見る。よく見られることに努めましょう。
- 昼間のライト・オンはかならずロー・ビームで。●競技用に改造した車両での公道走行はできません。●カーブ・交差点ではスローイングダウン。●YRSで正しいライディングテクニックをマスターしましょう。

## Y.E.S.S. バイクライフを大きく広げる Y.E.S.S.に、参加しませんか。

●Y.E.S.S.(イエス)とは、YAMAHA EARTHLY SPORTS STAFFの略。バイクを核にした幅広い楽しみを提供する、まったく新しいクラブです。●特典もいろいろ。入会のお申し込み、お問合せは、Y.E.S.S.のステッカーのあるY.E.S.S.加盟店へどうぞ。



ヤマハライディングスクールに参加しませんか。

国際A級ライダーやヤマハのインストラクターが、理論と実践の両面からライディングテクニックを伝授。クロズドコースでのサーキットランが、日常の走りを大きく飛躍させます。お問合せ、お申し込みは、このマークのヤマハ販売店へ。



お手軽なバイクの買い方です。

3回から36回までの分割払い(月々のお支払いは3,000円から)、ボーナスでの一括払いや2回払いなど、ご希望に合わせていくつものコースから選択できる便利なクレジットです。販売店でおたずねください。



**YAMAHA**  
ヤマハ発動機株式会社  
〒438 静岡県磐田市新員2500  
8902-50D1(A)-013021